

# 宝島の わだいの

## 牛深ハイヤ保存会が県民文化賞を受賞

### ハイヤ踊りの保存・継承に尽力

牛深ハイヤ踊りの保存・継承に取り組んでいる早水社中、光彩会、青海会、南風倶楽部で構成する“牛深ハイヤ保存会”が2月28日、「第22回くまもと県民文化賞（地域文化活動部門）」を受賞しました。

この賞は、地域の文化振興に貢献する団体や個人に対して、その功績をたたえて贈られるもので、今回は2人2団体が受賞しました。

同保存会は昭和36年に発足。国内のみならず海外でも公演を重ねる一方、地元住民や観光客向けにハイヤ踊りの体験講座を開くなど、その活動実績が高く評価されたものです。3月8日には、同保存会の北時正吾委員長やメンバーなど5人が安田市長を表敬訪問。北時委員長は、「発足50年の節目での受賞。とてもうれしい」と喜びを語っていました。

なお、4月20日・21日・22日に牛深町中央商店街一帯で「第41回牛深ハイヤ祭り」が開かれ、同保存会も道中総踊りなどで踊りを披露されます。同祭りの詳しい内容は、今号のお知らせ版10ページをご覧ください。



▲同保存会の皆さんによる牛深ハイヤ踊り



▲市長表敬訪問時に記念の1枚（=写真左から）  
〔前列〕早水純子さん、山崎チエさん、熊部レイ子さん。  
〔後列〕古田副市長、安田市長、北時委員長、西嶋・牛深総合センター所長。



▲真剣な表情でお手前を披露する子どもたち

## 牛深学校茶道発表会 牛深

### “かわいいお手前”でおもてなし

3月4日、牛深学校茶道連絡協議会主催の「第18回牛深学校茶道発表会」が、牛深総合センターで開かれました。これは、茶道を通して子どもたちに正しい礼儀作法を身に付けてもらうとともに、豊かな情操をはぐくむことを目的に毎年開催されているものです。

この日は、クラブ活動などで日ごろから茶道に取り組んでいる、牛深・久玉・魚貴・天附の4小学校の児童と、天附保育園の園児あわせて21人が参加。子どもたちは、真剣な表情でお手前を披露し、たてた抹茶やせん茶は来場者にふるまわれました。



# 金焼小学校

あゆみ

- 明治 8 下浦小学校の分教場として石場に開設
- 18 金焼に移転
- 30 荒田に移転
- 大正 元 金焼分教場を新築
- 昭和 16 下浦国民学校と改称
- 23 下浦第二小学校として独立
- 29 本渡市立下浦第二小学校と改称
- 同 新校舎が完成
- 43 本渡市立金焼小学校と改称
- 55 新校舎が完成
- 57 体育館が完成
- 平成 18 天草市立金焼小学校と改称



昭和46年度卒  
菅原 弘二 さん  
(下浦町・52歳)

金焼小の思い出は、何といっても“給食”です。中でもカレーは特別で、3・4年時は給食室のそばに教室があったため、昼ごろになると良い香りが漂ってきて、待ち遠しかったのを覚えています。閉校を迎えることになりましたが、この学舎を巣立ったという誇りは、いつまでも消えることはありません。

この学舎を巣立ったという誇りを胸に



最後の在校生（=写真左から）

- 〔前列〕吉田 亮平さん・吉田 博孝さん・菅原 二千翔さん・吉田 遥さん・吉田 博樹さん  
〔後列〕菅原 悠花さん・吉田 寛人さん・吉田 慎一郎さん・吉田 颯さん・吉田 まりやさん・大塚 陽南さん・増田 千重さん

閉校の年、私たち12人は5年生を中心に、いろいろな行事をがんばってきました。金焼小学校での思い出は、力を合わせて演奏した郡市音楽会、地域の人たちとがんばった校区大運動会、ランチルームで仲良く食べた給食などです。

本渡東小学校でも、金焼小学校で学んだことを生かしてがんばりたいと思います。



▲3月4日に開かれた閉校式で校旗を収納するようす



▲独立50周年記念植樹での集合写真



▲旧校舎

ありがとう金焼小学校